

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2016年9月27日に不適合管理会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
なお、不適合管理会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

### 1. G I グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	原子炉安全の観点から見たグレード
1	4号機	換気空調補機非常用冷却水系冷凍機(B)の温度調節器に故障を示す警報が発生し、冷凍機(B)が一時的に起動できず、必要台数が確保できない状態となったことを確認した。当該計器を点検・修理済み。	G I

### 2. G II グレード 0件

### 3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	サービス建屋ホットラボ排風機(A)の点検時、電動機主軸の嵌合寸法が管理値を超えていることを確認した。当該部を修理。	
2	5号機	原子炉建屋凍結及び凝結防止分電盤の点検時、漏電遮断器3台に動作不良を確認した。当該遮断器を修理。	
3	7号機	電解鉄イオン注入系の原子炉補機冷却海水系熱交換器(A)注入流量計の指針に固着を確認した。当該計器を点検・修理。	